

## 横浜市中小企業振興基本条例に基づく 令和3年度の取組状況について（医療局分）

### 1 物品及び委託契約における市内中小企業者の受注機会の増大について

#### (1) 令和3年度の受注機会増大に向けた取組

「横浜市中小企業振興基本条例」の趣旨を踏まえ、物品調達及び委託業務の契約にあたっては、市内事業者への優先発注を基本方針とし、引き続き、市内中小企業者の受注機会の増大に努めています。

令和3年度の契約実績における市内中小企業者との契約件数は64件、構成比率は90.1%で、前年度に比べて4.1ポイント減少し、契約金額については29,082千円、構成比率は79.1%で、前年度に比べて20.5ポイント減少しました。

市内中小企業の契約金額の構成比率が減少した主な理由は、「電話医療通訳・翻訳サービス運営委託」が単独随意契約から公募型指名競争入札となり、その結果市外企業が落札したことや、新規事業である「がん診療拠点病院等医療従事者調査」が公募型指名競争入札を行い、その結果市外企業が落札したことによるものです。

#### (2) 今後の受注機会増大に向けた取組の方向性

引き続き、市内中小企業者以外へ発注する場合の理由確認を徹底するとともに、適正な予算執行及び契約手続きの透明性・競争性の確保に留意しつつ、入札の参加資格の設定や見積合せなどの業者選定手続きにおいて、市内中小企業者への発注を原則とする取組を継続します。

#### 市内中小企業者への発注状況（医療局契約分）

区分	契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）							単独随意契約及び大規模契約の合計			
	市内中小企業契約実績						件数	金額	件数	金額	
	件数	構成比率	前年度からの増減	金額	構成比率	前年度からの増減					
令和3年度	工事	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0	0	0
	物品	31	86.1	▲9.2	1,656	87.1	▲7.2	36	1,901	10	832,741
	委託	33	94.3	1.3	27,427	78.6	▲21.2	35	34,885	61	449,367
	合計	64	90.1	▲4.1	29,082	79.1	▲20.5	71	36,786	71	1,282,107
令和2年度	工事	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0	0	0
	物品	41	95.3	0.7	1,790	94.3	▲0.8	43	1,899	7	388
	委託	40	93.0	15.0	46,692	99.8	15.9	43	46,794	58	433,183
	合計	81	94.2	7.4	48,483	99.6	15.0	86	48,693	65	433,572

- ※ 契約実績金額については、変更契約に伴う増減を含んだものとなっています。
- ※ 「構成比率」はそれぞれの数値（件数又は金額）が契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）に占める割合です。
- ※ 各項目で四捨五入をしているため、合計値と一致しない場合があります。
- ※ 「契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）」は、経済産業省が行っている「官公需契約実績額等の調査」と同様に、競争の余地がない「単独随意契約」及び中小企業者の参入の余地が少なく入札参加者を市内事業者に限定できない「大規模契約（政府調達協定（WTO）対象契約）」を除いたものです。

【参考資料】

市内中小企業者への発注状況（財政局契約部契約分）

区分	契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）							単独随意契約及び大規模契約の合計			
	市内中小企業契約実績							件数	金額	件数	金額
	件数	構成比率	前年度からの増減	金額	構成比率	前年度からの増減					
件	%	%	千円	%	%	件	千円	件	千円		
令和3年度	工事	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0	0	0
	物品	12	100.0	0.0	22,531	100.0	0.0	12	22,531	0	0
	委託	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0	0	0
	合計	12	100.0	0.0	22,531	100.0	0.0	12	22,531	0	0
令和2年度	工事	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0	0	0
	物品	13	100.0	0.0	17,767	100.0	0.0	13	17,767	0	0
	委託	0	0.0	▲100.0	0	0.0	▲100.0	0	0	0	0
	合計	13	100.0	0.0	17,767	100.0	0.0	13	17,767	0	0

※ 契約実績金額については、変更契約に伴う増減を含んだものとなっています。

※ 「構成比率」はそれぞれの数値（件数又は金額）が契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）に占める割合です。

※ 各項目で四捨五入をしているため、合計値と一致しない場合があります。

※ 「契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）」は、経済産業省が行っている「官公需契約実績額等の調査」と同様に、競争の余地がない「単独随意契約」及び中小企業者の参入の余地が少なく入札参加者を市内事業者に限定できない「大規模契約（政府調達協定（WTO）対象契約）」を除いたものです。

## 横浜市中小企業振興基本条例に基づく 令和3年度の実績について（医療局病院経営本部分）

### 1 工事、物品及び委託契約における市内中小企業者の受注機会の増大について

#### (1) 令和3年度の実績増大に向けた取組

「横浜市中小企業振興基本条例」の趣旨を踏まえ、工事、物品調達及び委託業務の発注にあたっては、市内事業者への優先発注を基本方針とし、引き続き市内中小企業者の受注機会の増大に努めています。

令和3年度の実績における市内中小企業者との契約件数は1,496件、構成比率は44.5%で、前年度に比べて15.8ポイント減少し、契約金額は517,220千円、構成比率は4.6%で、前年度に比べて2.9ポイント減少しました。

令和3年度は新市民病院移転事業に伴う物品購入や委託業務が減少したことから、市内中小企業者の受注件数が減少しました。病院においては、物品では医薬品や診療材料等、委託では診療材料の管理・滅菌や医療情報管理等の専門性が高く需要量の多い案件が含まれるため、市内中小企業者の比率は低くなっています。

#### (2) 今後の実績増大に向けた取組の方向性

医薬品など市内中小企業者からの調達が難しい物品を除いて、入札参加資格の設定などの業者選定手続きにおいて市内中小企業者への優先発注を徹底するなど、引き続き実績増大の拡大に努めていきます。

### 市内中小企業者への発注状況（医療局病院経営本部契約分）

区分	契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）							単独随意契約及び大規模契約の合計			
	市内中小企業者契約実績							件数	金額		
	件数	構成比率	前年度からの増減	金額	構成比率	前年度からの増減	件数			金額	
	件	%	%	千円	%	%	件	千円	件	千円	
令和3年度	工事	0	0.0	▲100.0	0	0	▲100.0	0	0	0	0
	物品	1,432	44.7	▲15.6	349,963	3.4	▲0.5	3,206	10,340,158	1,251	2,288,565
	委託	64	41.0	▲17.9	167,257	18.1	▲3.3	156	921,668	326	1,816,117
	合計	1,496	44.5	▲15.8	517,220	4.6	▲2.9	3,362	11,261,826	1,577	4,104,682
令和2年度	工事	2	100.0	0.0	40,481	100.0	0.0	2	40,481	0	0
	物品	2,138	60.3	5.8	540,094	3.9	▲3.0	3,545	13,686,407	919	1,227,766
	委託	83	58.9	5.1	689,798	21.4	▲2.5	141	3,215,908	380	3,016,055
	合計	2,223	60.3	5.8	1,270,373	7.5	▲1.2	3,688	16,942,796	1,299	4,243,821

※ 契約実績金額については、変更契約に伴う増減を含んだものとなっています。

※ 「構成比率」はそれぞれの数値（件数又は金額）が契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）に占める割合です。

※ 各項目で四捨五入をしているため、合計値と一致しない場合があります。

※ 「契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）」は、経済産業省が行っている「官公需契約実績額の調査」と同様に、競争の余地がない「単独随意契約」及び中小企業者の参入の余地が少なく入札参加者を市内事業者に限定できない「大規模契約（政府調達協定（WTO）対象契約）」を除いたものです。